

報道関係各位

2024年3月11日

PHOTON CAPITAL 合同会社

## バーチャル PPA に基づく太陽光発電所の商業運転を開始

このたび、株式会社ジェイテクト（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：佐藤 和弘、以下「ジェイテクト」）及び、PHOTON CAPITAL 合同会社（本社：東京都渋谷区、代表社員：水野 優子）が運営する PHOTON サステナブルソーラー投資事業有限責任組合<sup>※1</sup>が、投資先の SPC（以下総称して「PHOTON」）を通じて締結したバーチャル PPA<sup>※2</sup>（以下「本 PPA」）に基づき、PHOTON が新設した岐阜県多治見市の太陽光発電所（以下「本発電所」）から再生可能エネルギー電力の供給を開始いたしました。

本発電所の運転開始は PHOTON とジェイテクトが 2023 年 11 月 2 日付のプレスリリースにて発表したバーチャル PPA に基づいており、本発電所から創出した追加性のある再生可能エネルギー電力の環境価値を、非 FIT 非化石証書<sup>※3</sup>としてジェイテクトが受領します。

PHOTON グループは、コーポレート PPA 時代の到来を予期し、2021 年度以降に計 6 か所の高圧の太陽光発電所（合計 11.9MWDC 規模）を中部エリアおよび四国エリアの遊休地などに開発しており、今回運転開始した本発電所はその内の 1 か所となります。また、2024 年度中には本 PPA により新設する計 6 か所すべての太陽光発電所が運転開始する予定です。

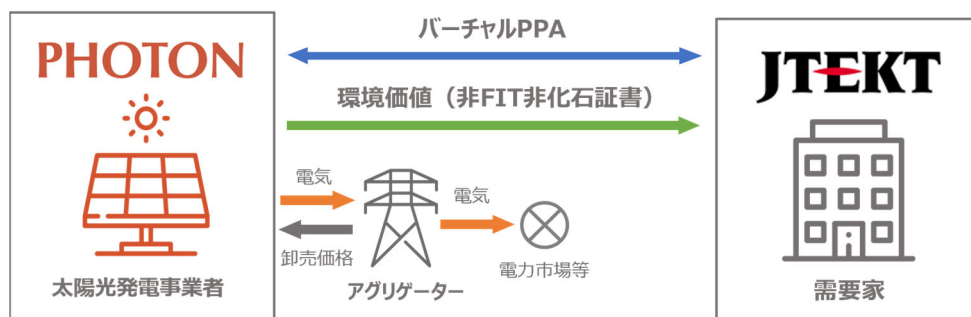
PHOTON は、これまでにも新設の非 FIT 発電事業の開発・投資を積極的に行ってきました。今回のバーチャル PPA に基づく発電所の運開は、再生可能エネルギーの拡大に寄与する本プロジェクトの第一歩となります。また、資金決済が複雑となるバーチャル PPA に対し、独自開発の AI 技術を取り入れたアセットマネジメントシステムの導入も進めており、更なるバーチャル PPA の普及を目指しています。今後も非 FIT 太陽光発電事業でのリーディングカンパニーを目指して、安定的に発電所の開発並びに運営を行い、日本全体のカーボンニュートラル目標実現に貢献してまいります。

※1 石油資源開発株式会社、J A 三井リース株式会社、中央日本土地建物株式会社を有限責任組合員として 2021 年 9 月に設立された。

※2 PPA（Power Purchase Agreement、電力購入契約）とは、発電事業者と需要家による直接の電力の売買契約。バーチャル PPA は「仮定の電力購入契約」を意味し、需要家の敷地の外に建設した再エネ発電所から、発電量に応じた電力を伴わない環境価値のみを取引するもの。需要家は電力の調達先を変更することなく非 FIT（固定価格買取制度）非化石証書を調達できる。

※3 「固定価格買取制度（FIT）」は、再エネ電力を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度です。電力会社が買い取る費用の一部を国民から賦課金という形で集め、コストの高い再エネ電力の導入を支えています。発電において二酸化炭素を排出しないという FIT 電気の特性やメリットは、費用を負担する国民を含む全需要家に広く薄く帰属することとされているため 100%再エネ電力として認められない一方、非 FIT 電気では国民全体の費用負担はなく、非 FIT 電気の供給を受ける需要家にその特性やメリットが帰属するため、100%再エネ電力として認められています。

◆本 PPA におけるスキーム図



◆発電所の概要

所在地	岐阜県多治見市
運転開始時期	2024年3月1日
初年度予想発電量	約1.2GWh



◆PHOTON CAPITAL 会社概要

会社名	PHOTON CAPITAL 合同会社（英：PHOTON CAPITAL LLC）
所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号 渋谷クロスタワー13階
設立年月	2017年8月
代表者	水野 優子

以上

<本件に関するお問い合わせ> PHOTON CAPITAL 合同会社 広報部 Tel. 03-6455-4465（代表）